



2024年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月14日

上場会社名 北興化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4992 URL <https://www.hokkochem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 綿井 聡 TEL 03-3279-5152
 定時株主総会開催予定日 2025年2月26日 配当支払開始予定日 2025年2月27日
 有価証券報告書提出予定日 2025年2月26日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年11月期の連結業績（2023年12月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	46,195	2.1	4,540	2.8	5,691	4.0	4,006	7.6
2023年11月期	45,227	0.8	4,417	△6.6	5,474	△7.3	3,724	△11.6

(注) 包括利益 2024年11月期 787百万円 (△91.4%) 2023年11月期 9,153百万円 (100.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年11月期	148.15	—	8.6	8.6	9.8
2023年11月期	137.50	—	8.8	8.8	9.8

(参考) 持分法投資損益 2024年11月期 ー百万円 2023年11月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	65,322	46,198	70.7	1,735.83
2023年11月期	67,479	46,770	69.3	1,727.05

(参考) 自己資本 2024年11月期 46,198百万円 2023年11月期 46,770百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年11月期	6,073	△1,310	△1,771	9,707
2023年11月期	4,834	△1,980	△1,121	6,628

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年11月期	—	12.00	—	12.00	24.00	650	17.5	1.5
2024年11月期	—	16.00	—	16.00	32.00	859	21.6	1.8
2025年11月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		27.7	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	2.8	4,750	4.6	5,700	0.2	3,850	△3.9	144.66

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年11月期	29,985,531株	2023年11月期	29,985,531株
2024年11月期	3,371,380株	2023年11月期	2,904,485株
2024年11月期	27,040,663株	2023年11月期	27,081,081株

(参考) 個別業績の概要

2024年11月期の個別業績 (2023年12月1日～2024年11月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	42,107	1.6	3,867	23.5	5,280	18.7	3,949	20.5
2023年11月期	41,457	2.4	3,130	4.3	4,448	6.8	3,278	12.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期	146.04	—
2023年11月期	121.03	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
2024年11月期	61,248	68.1	41,690	68.1	1,566.46	1,566.46		
2023年11月期	63,066	67.3	42,437	67.3	1,567.05	1,567.05		

(参考) 自己資本 2024年11月期 41,690百万円 2023年11月期 42,437百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	5
2. 企業集団の状況	6
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
4. 連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
連結損益計算書	10
連結包括利益計算書	11
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等の注記)	15
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
5. 個別財務諸表及び主な注記	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23
6. その他	25
(1) 売上高明細表(個別)	25
(2) 役員の異動	26

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、社会経済活動の正常化が一段と進み、インバウンド需要の回復などから、緩やかな回復が続きました。

景気の先行きについて、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や、中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

国内農業では、農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作面積の減少や耕作放棄地の増加など依然として厳しい状況にあります。このような状況下において政府は、「食料・農業・農村基本法」の一部を改正し、食料安全保障の確保、環境と調和のとれた食料システムの確立、農業の持続的な発展、農村の振興を図る取り組みを推進しております。一方、海外では、世界的な人口の増加や新興国経済の成長を背景として農作物需要の拡大基調が今後も続く予想されます。

ファインケミカル業界では、半導体市場において緩やかな需要の回復が続くと見通されており、グローバル半導体メーカーによる大規模生産工場の建設など、今後も継続的に成長することが期待されます。また、石油化学分野は、日用品の値上げの影響等による内需の落ち込みに加え、グローバルな需要低迷が続いております。

繊維業界では、輸送費や燃料、原材料等が高止まりし、為替レートの円安基調が続き、原材料仕入価格に影響を及ぼしました。また、物価高を背景に衣料品の需要に慎重さが見られます。政府は「2030年に向けた繊維産業の展望」等を公表し、新たなビジネスモデルの創造、技術開発による市場創出、海外展開による市場獲得、サステナビリティの推進、デジタル化の加速を進めております。

このような状況のもと、当社グループは、2024年度を初年度とする第2次3ヵ年経営計画（2nd Stage）において、生産能力向上等の成長投資を基盤に、前計画から継続して取り組む3つの改革（収益構造改革、造り方改革、働き方改革）を柱として、収益基盤・生産基盤の強化に取り組んでおります。また、各事業の成長戦略と次世代の成長領域を明確化・具体化し、農薬事業とファインケミカル事業を両輪とした経営をさらに進化していく方針です。

当連結会計年度における当社グループの売上高は、農薬事業における販売が順調に推移したことなどから、46,195百万円、前連結会計年度比968百万円（2.1%）の増収となりました。

利益面では、農薬事業における売上高の増加等により、営業利益は、4,540百万円、前連結会計年度比123百万円（2.8%）の増加となりました。また、経常利益は、受取配当金の増加等により、5,691百万円、前連結会計年度比217百万円（4.0%）の増加となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、有価証券売却益の計上および税金費用の減少により、4,006百万円、前連結会計年度比282百万円（7.6%）の増加となりました。

セグメントの概況については以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2023年11月期		2024年11月期		前年同期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高 (増減率)	営業利益 (増減率)
農薬事業	25,931	65	26,658	405	727 (2.8%)	340 (527.5%)
ファインケミカル 事業	17,470	4,269	17,607	4,060	137 (0.8%)	△210 (△4.9%)
繊維資材事業	1,813	93	1,919	89	105 (5.8%)	△4 (△4.8%)
その他	13	△10	12	△13	△1 (△7.3%)	△3 (△26.5%)
計	45,227	4,417	46,195	4,540	968 (2.1%)	123 (2.8%)

〔農薬事業〕

農薬事業の売上高は、国内販売が水稻剤、園芸剤ともに堅調に推移したことや、海外販売がブラジル・インド向けを中心に増加したことに加えて円安も寄与したことから、26,658百万円、前連結会計年度比727百万円(2.8%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加等により、405百万円、前連結会計年度比340百万円(527.5%)の増加となりました。

〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル事業の売上高は、取引先の需要変動により医薬分野が減少したものの、電子材料分野が伸長したことや中国子会社における中国国内販売が増加したことから、17,607百万円、前連結会計年度比137百万円(0.8%)の増収となりました。営業利益は、中国子会社の主力品目である石化用触媒(TPP)の価格競争の影響や物流費の増加等により、4,060百万円、前連結会計年度比210百万円(4.9%)の減少となりました。

〔繊維資材事業〕

繊維資材事業の売上高は、産業用繊維素材の販売増加により、1,919百万円、前連結会計年度比105百万円(5.8%)の増収となりました。営業利益は、販管費の増加により、89百万円、前連結会計年度比4百万円(4.8%)の減少となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債および純資産の状況

当連結会計年度末における資産の残高は65,322百万円となり、前連結会計年度比2,157百万円の減少となりました。内訳として、商品及び製品、投資有価証券が減少しております。

負債の残高は19,124百万円となり、前連結会計年度比1,585百万円の減少となりました。内訳として、支払手形及び買掛金、未払消費税等、繰延税金負債が減少しております。

純資産の残高は46,198百万円となり、前連結会計年度比572百万円の減少となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円、単位未満四捨五入)

科 目		前連結会計年度	当連結会計年度
現金及び現金同等物の期首残高		4, 8 1 4	6, 6 2 8
	営業活動によるキャッシュ・フロー	4, 8 3 4	6, 0 7 3
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1, 9 8 0	△ 1, 3 1 0
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1, 1 2 1	△ 1, 7 7 1
	現金及び現金同等物に係る換算差額	8 1	8 6
現金及び現金同等物の増減額		1, 8 1 5	3, 0 7 9
現金及び現金同等物の期末残高		6, 6 2 8	9, 7 0 7

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、6,073百万円の収入超過（前連結会計年度は4,834百万円の収入超過）となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益の計上、および棚卸資産の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、1,310百万円の支出超過（前連結会計年度は1,980百万円の支出超過）となりました。これは、主に有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、1,771百万円の支出超過（前連結会計年度は1,121百万円の支出超過）となりました。これは、主に金銭信託方式を利用した自己株式取得による支出、配当金の支払によるものです。

(現金及び現金同等物の期末残高)

当連結会計年度の現金及び現金同等物の期末残高は期首残高より3,079百万円増加し、9,707百万円となりました。期末残高の内訳は、現金及び預金6,207百万円、有価証券(譲渡性預金)3,500百万円です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年11月期	2023年11月期	2024年11月期
自己資本比率 (%)	6 6 . 4	6 9 . 3	7 0 . 7
時価ベースの自己資本比率 (%)	4 2 . 8	3 9 . 1	5 2 . 0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0 . 4	0 . 2	0 . 2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	8 7 . 0	1 7 6 . 0	2 4 2 . 1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

当社グループは、2024年度を初年度とする第2次3ヵ年経営計画（2nd Stage）においては、3つの改革と成長投資を柱とし、長期業績目標達成への重要な3ヵ年と位置付け、「収益基盤・生産基盤の強化」に取り組んでまいります。

〔農薬事業〕

国内販売におきましては、国内農薬市場が横ばいで推移する中で販売競争の激化が進んでいくものと予想され、園芸分野での販売拡大を目指すとともに、農薬市場の拡大傾向が続く海外販売におきまして、農薬登録取得国の拡大と合わせて、販売拡大を目指してまいります。

〔ファインケミカル事業〕

品質と価格の両面において顧客の要望が高度化する医薬・農薬分野や、自動車のエレクトロニクス化や新たな情報通信技術の進展等により拡大が見込まれる電子材料分野における開発競争、価格競争の激化、化学品に対する世界的な規制の強化が進んでおります。こうした中で、生産能力の増強や新技術の研究開発に努め、主要3分野（樹脂、電子材料、医農薬）の販売拡大を目指してまいります。

〔繊維資材事業〕

新規顧客、環境対応型繊維素材等の新商品開発による販路拡大を目指すとともに、当社グループ企業との営業面および内部体制面でのシナジー効果発揮にも注力してまいります。

以上のとおり、各報告セグメントの事業環境は今後も厳しい状況が見込まれますが、次期の業績見通しについては、売上高は47,500百万円、営業利益は4,750百万円、経常利益は5,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,850百万円としています。

(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

《基本的な考え方》

財務の健全性や成長投資とのバランスを図りつつ、安定した配当の継続を基本に株主還元の充実に努めてまいります。

《配当方針》

第2次3ヵ年経営計画（2024～2026年度）において、累進配当を基本方針とし、利益の成長に応じた増配を目指してまいります。

上記の方針ならびに当期の業績を踏まえ、期末配当金は1株につき16円を予定しています。なお、年間配当金につきましては、中間期1株につき16円を配当させていただきましたので、合わせて年間32円となる予定です。

また、次期の配当金につきましては、中間配当金を1株につき20円、期末配当金を1株につき20円、合わせて年間40円を予定しています。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、連結子会社5社（北興産業(株)、美瑛白土工業(株)、ホクコーパックス(株)、村田長(株)、張家港北興化工有限公司）および非連結子会社1社（HOKKO CHEMICAL AMERICA CORPORATION）により構成されており、農薬ならびにファインケミカル製品の製造・販売を主たる事業として行っています。

当社グループの事業における位置付けおよびセグメントとの関連は、次のとおりです。

(1) 農薬事業

農薬につきましては、当社が製造していますが、当社で使用する農薬原料の一部は、連結子会社美瑛白土工業(株)が製造しています。

製品の販売につきましては、当社が主として行っていますが、一部の農薬は、連結子会社北興産業(株)が販売しており、連結子会社美瑛白土工業(株)は、バルーンおよび銅基剤等を販売しています。

非連結子会社 HOKKO CHEMICAL AMERICA CORPORATION（米国ノースカロライナ州）は、北中南米における農薬市場の調査および当社が販売する農薬製品の普及活動を行っています。

(2) ファインケミカル事業

電子材料原料等のファインケミカル製品につきましては、当社が主として製造していますが、製造の一部は、連結子会社張家港北興化工有限公司（中国江蘇省）が行っています。

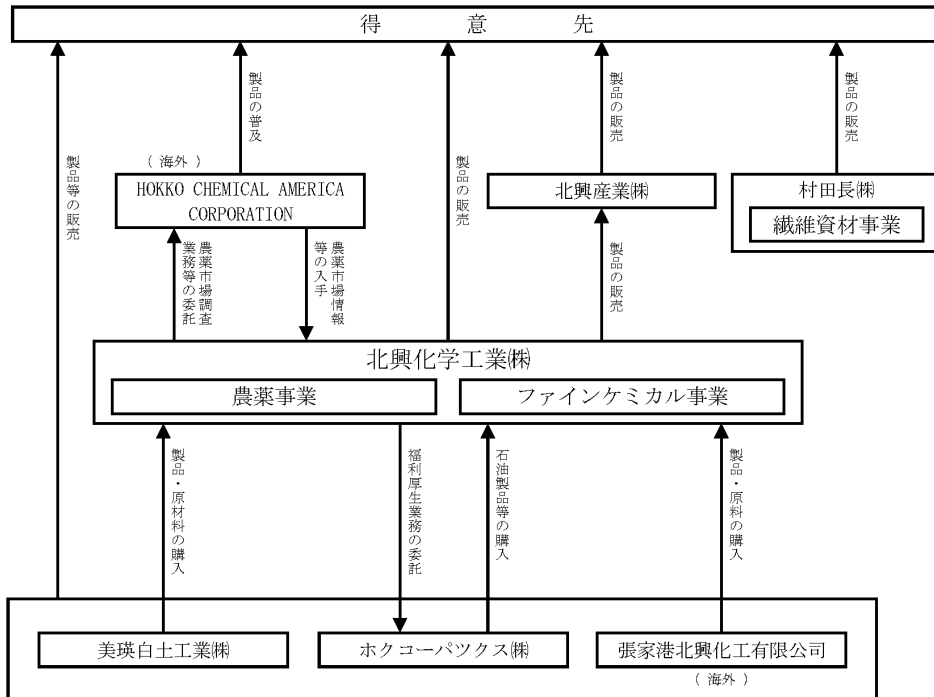
製品の販売につきましては、当社が主として行っていますが、連結子会社北興産業(株)が一部を国内で販売しており、また、連結子会社張家港北興化工有限公司が一部を中国国内等に販売しています。

(3) 繊維資材事業

繊維資材の販売につきましては、村田長(株)が行っています。

(事業系統図)

以上に述べた事項を系統図によって示すと次のとおりです。



※1. 北興産業(株)、美瑛白土工業(株)、ホクコーパックス(株)、村田長(株)、張家港北興化工有限公司は連結子会社です。
 ※2. HOKKO CHEMICAL AMERICA CORPORATION は非連結子会社です。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,628	6,207
受取手形、売掛金及び契約資産	11,166	11,055
有価証券	—	3,500
商品及び製品	13,402	12,170
仕掛品	477	490
原材料及び貯蔵品	5,454	6,198
返品資産	13	5
その他	585	1,063
流動資産合計	37,725	40,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,403	5,442
機械装置及び運搬具（純額）	4,169	3,729
土地	962	973
建設仮勘定	104	109
その他（純額）	336	347
有形固定資産合計	10,974	10,600
無形固定資産	665	590
投資その他の資産		
投資有価証券	17,020	12,259
長期貸付金	8	7
繰延税金資産	71	26
退職給付に係る資産	779	954
返品資産	50	14
その他	207	204
貸倒引当金	△19	△18
投資その他の資産合計	18,116	13,445
固定資産合計	29,755	24,636
資産合計	67,479	65,322

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,930	5,610
未払金	1,980	2,192
未払法人税等	678	665
未払消費税等	534	291
未払費用	3,253	3,478
返金負債	136	168
その他	55	87
流動負債合計	12,566	12,491
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
退職給付に係る負債	2,564	2,387
繰延税金負債	3,988	2,664
返金負債	524	529
その他	66	53
固定負債合計	8,143	6,633
負債合計	20,709	19,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	30,078	33,325
自己株式	△1,311	△1,913
株主資本合計	34,589	37,235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,007	7,694
為替換算調整勘定	631	684
退職給付に係る調整累計額	543	585
その他の包括利益累計額合計	12,181	8,963
純資産合計	46,770	46,198
負債純資産合計	67,479	65,322

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
売上高	45,227	46,195
売上原価	33,671	34,125
売上総利益	11,556	12,070
販売費及び一般管理費	7,140	7,530
営業利益	4,417	4,540
営業外収益		
受取利息	15	11
受取配当金	303	424
受取手数料	469	488
為替差益	129	95
その他	196	178
営業外収益合計	1,112	1,197
営業外費用		
支払利息	24	25
その他	31	21
営業外費用合計	55	46
経常利益	5,474	5,691
特別利益		
投資有価証券売却益	22	198
固定資産売却益	1	1
特別利益合計	23	199
特別損失		
固定資産除却損	100	132
減損損失	—	198
投資有価証券売却損	8	—
その他	0	—
特別損失合計	108	330
税金等調整前当期純利益	5,389	5,560
法人税、住民税及び事業税	1,479	1,391
法人税等調整額	187	163
法人税等合計	1,665	1,554
当期純利益	3,724	4,006
親会社株主に帰属する当期純利益	3,724	4,006

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
当期純利益	3,724	4,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,052	△3,312
為替換算調整勘定	231	52
退職給付に係る調整額	147	41
その他の包括利益合計	5,429	△3,219
包括利益	9,153	787
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	9,153	787

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,214	2,608	26,977	△1,311	31,488
当期変動額					
剰余金の配当			△623		△623
親会社株主に帰属する当期純利益			3,724		3,724
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	3,101	△0	3,101
当期末残高	3,214	2,608	30,078	△1,311	34,589

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	5,955	401	397	6,752	38,240
当期変動額					
剰余金の配当				—	△623
親会社株主に帰属する当期純利益				—	3,724
自己株式の取得				—	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,052	231	147	5,429	5,429
当期変動額合計	5,052	231	147	5,429	8,530
当期末残高	11,007	631	543	12,181	46,770

当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,214	2,608	30,078	△1,311	34,589
当期変動額					
剰余金の配当			△758		△758
親会社株主に帰属する当期純利益			4,006		4,006
自己株式の取得				△601	△601
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	3,248	△601	2,646
当期末残高	3,214	2,608	33,325	△1,913	37,235

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	11,007	631	543	12,181	46,770
当期変動額					
剰余金の配当				—	△758
親会社株主に帰属する当期純利益				—	4,006
自己株式の取得				—	△601
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,312	52	41	△3,219	△3,219
当期変動額合計	△3,312	52	41	△3,219	△572
当期末残高	7,694	684	585	8,963	46,198

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,389	5,560
減価償却費	1,920	1,820
のれん償却額	39	39
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△165	△292
返品資産の増減額(△は増加)	△6	43
返金負債の増減額(△は減少)	△27	37
受取利息及び受取配当金	△319	△435
支払利息	24	25
固定資産除却損	100	132
固定資産売却損益(△は益)	△1	△1
減損損失	—	198
投資有価証券売却損益(△は益)	△14	△198
売上債権の増減額(△は増加)	189	118
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,716	486
仕入債務の増減額(△は減少)	379	△321
未払金の増減額(△は減少)	△70	4
未払費用の増減額(△は減少)	△49	225
未払消費税等の増減額(△は減少)	723	△243
その他	5	△61
小計	6,401	7,135
利息及び配当金の受取額	319	435
利息の支払額	△27	△25
法人税等の支払額	△1,858	△1,472
法人税等の還付額	1	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,834	6,073
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△12
投資有価証券の売却による収入	66	199
有形固定資産の取得による支出	△1,971	△1,255
有形固定資産の売却による収入	3	1
無形固定資産の取得による支出	△49	△163
その他	△28	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,980	△1,310
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△99	—
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,400	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式取得目的の金銭の信託の設定による支出	—	△1,013
配当金の支払額	△622	△757
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,121	△1,771
現金及び現金同等物に係る換算差額	81	86
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,815	3,079
現金及び現金同等物の期首残高	4,814	6,628
現金及び現金同等物の期末残高	6,628	9,707

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品別に区分した「農薬事業」「ファインケミカル事業」「繊維資材事業」ごとに国内および海外の包括的な戦略を考案し、事業活動を展開しております。

したがって当社グループでは、「農薬事業」「ファインケミカル事業」「繊維資材事業」の3つを報告セグメントとしております。

「農薬事業」は、農薬製品、農薬原体等を製造・販売しております。「ファインケミカル事業」は、樹脂添加剤、医薬品中間体、電子材料原料等を製造・販売しております。「繊維資材事業」は、繊維資材を販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は営業利益（のれん償却前）ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年12月1日 至 2023年11月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	農薬事業	ファイン ケミカル 事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	25,931	17,470	1,813	45,214	13	45,227	—	45,227
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	15	15	520	534	△534	—
計	25,931	17,470	1,828	45,229	533	45,761	△534	45,227
セグメント利益又は損失 (△)	65	4,269	93	4,427	13	4,440	△24	4,417
セグメント資産	25,709	16,938	1,006	43,654	510	44,164	23,315	67,479
その他の項目								
減価償却費	1,053	847	6	1,906	15	1,920	—	1,920
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	656	540	—	1,195	—	1,195	8	1,203

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△24百万円には、セグメント間取引消去15百万円およびのれんの償却額△39百万円が含まれております。

セグメント資産の調整額23,315百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産25,252百万円およびセグメント間の債権債務の相殺消去等△1,937百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 上表には含まれておりませんが、農薬原体に関連する受取手数料(469百万円)が営業外収益に計上されており、当該手数料を加味した場合、農薬事業における利益は533百万円となります。

当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	農薬事業	ファイン ケミカル 事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	26,658	17,607	1,919	46,183	12	46,195	—	46,195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	17	17	491	508	△508	—
計	26,658	17,607	1,936	46,201	503	46,703	△508	46,195
セグメント利益又は損失 (△)	405	4,060	89	4,553	11	4,564	△24	4,540
セグメント資産	24,753	16,866	1,197	42,817	454	43,270	22,052	65,322
その他の項目								
減価償却費	938	860	6	1,804	15	1,820	—	1,820
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	626	1,001	—	1,627	1	1,628	1	1,628

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品の販売等を含んでおりません。
2. セグメント利益又は損失の調整額△24百万円には、セグメント間取引消去15百万円およびのれんの償却額△39百万円が含まれております。
セグメント資産の調整額22,052百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産24,765百万円およびセグメント間の債権債務の相殺消去等△2,714百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 上表には含まれておりませんが、農薬原体に関連する受取手数料(488百万円)が営業外収益に計上されており、当該手数料を加味した場合、農薬事業における利益は893百万円となります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年12月1日 至 2023年11月30日）

1. 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
36,170	5,461	3,596	45,227

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	合計
9,568	1,406	10,974

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
全国農業協同組合連合会	17,711	農薬事業
信越化学工業株式会社	6,801	ファインケミカル事業

当連結会計年度（自 2023年12月1日 至 2024年11月30日）

1. 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
36,258	5,942	3,995	46,195

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	合計
9,321	1,279	10,600

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
全国農業協同組合連合会	18,548	農薬事業
信越化学工業株式会社	7,151	ファインケミカル事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年12月1日 至 2023年11月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年12月1日 至 2024年11月30日）

(単位：百万円)

	農薬事業	ファインケミカル事業	繊維資材事業	その他	調整額	合計
減損損失	—	198	—	—	—	198

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年12月1日 至 2023年11月30日）

(単位：百万円)

	農薬事業	ファインケミカル事業	繊維資材事業	その他	調整額	合計
当期償却額	—	—	39	—	—	39
当期末残高	—	—	207	—	—	207

当連結会計年度（自 2023年12月1日 至 2024年11月30日）

(単位：百万円)

	農薬事業	ファインケミカル事業	繊維資材事業	その他	調整額	合計
当期償却額	—	—	39	—	—	39
当期末残高	—	—	168	—	—	168

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり純資産額	1,727円05銭	1,735円83銭
1株当たり当期純利益金額	137円50銭	148円15銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,724	4,006
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,724	4,006
期中平均株式数 (株)	27,081,081	27,040,663

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年11月30日)	当事業年度 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,829	4,502
売掛金	10,452	10,135
有価証券	—	3,500
商品及び製品	12,848	11,589
仕掛品	471	475
原材料及び貯蔵品	5,258	6,026
前払費用	38	31
未収入金	461	556
返品資産	13	5
その他	336	454
流動資産合計	34,706	37,273
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,997	3,940
構築物（純額）	733	863
機械及び装置（純額）	3,196	2,759
車両運搬具（純額）	10	13
工具、器具及び備品（純額）	255	277
土地	956	968
建設仮勘定	10	109
有形固定資産合計	9,158	8,929
無形固定資産		
ソフトウェア	41	67
その他	256	208
無形固定資産合計	297	274
投資その他の資産		
投資有価証券	16,781	11,983
関係会社株式	527	527
関係会社出資金	1,230	1,230
長期貸付金	130	384
返品資産	50	14
前払年金費用	—	448
その他	207	203
貸倒引当金	△19	△18
投資その他の資産合計	18,905	14,771
固定資産合計	28,360	23,975
資産合計	63,066	61,248

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年11月30日)	当事業年度 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,639	5,454
未払金	1,919	2,091
未払法人税等	639	631
未払消費税等	517	279
未払費用	3,224	3,435
預り金	1,073	1,203
返金負債	136	168
その他	6	5
流動負債合計	13,153	13,266
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
退職給付引当金	2,448	2,618
返金負債	524	529
繰延税金負債	3,464	2,138
その他	39	7
固定負債合計	7,475	6,292
負債合計	20,629	19,558
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金		
資本準備金	2,608	2,608
資本剰余金合計	2,608	2,608
利益剰余金		
利益準備金	803	803
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	101	96
別途積立金	5,680	5,680
繰越利益剰余金	20,413	23,609
利益剰余金合計	26,998	30,188
自己株式	△1,311	△1,913
株主資本合計	31,509	34,098
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,929	7,592
評価・換算差額等合計	10,929	7,592
純資産合計	42,437	41,690
負債純資産合計	63,066	61,248

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当事業年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
売上高	41,457	42,107
売上原価	31,803	31,390
売上総利益	9,654	10,717
販売費及び一般管理費	6,524	6,850
営業利益	3,130	3,867
営業外収益		
受取利息及び配当金	586	739
その他	789	725
営業外収益合計	1,375	1,464
営業外費用		
支払利息	26	30
その他	30	21
営業外費用合計	56	51
経常利益	4,448	5,280
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	—	198
特別利益合計	0	199
特別損失		
固定資産除却損	70	129
減損損失	—	—
特別損失合計	70	129
税引前当期純利益	4,378	5,350
法人税、住民税及び事業税	1,173	1,254
法人税等調整額	△72	146
法人税等合計	1,101	1,401
当期純利益	3,278	3,949

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,214	2,608	2,608	803	106	5,680	17,753	24,343
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩			-		△5		5	-
剰余金の配当			-				△623	△623
当期純利益			-				3,278	3,278
自己株式の取得			-					-
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			-					-
当期変動額合計	-	-	-	-	△5	-	2,660	2,655
当期末残高	3,214	2,608	2,608	803	101	5,680	20,413	26,998

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,311	28,854	5,885	5,885	34,739
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		-		-	-
剰余金の配当		△623		-	△623
当期純利益		3,278		-	3,278
自己株式の取得	△0	△0		-	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		-	5,044	5,044	5,044
当期変動額合計	△0	2,655	5,044	5,044	7,699
当期末残高	△1,311	31,509	10,929	10,929	42,437

当事業年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,214	2,608	2,608	803	101	5,680	20,413	26,998
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩			-		△5		5	-
剰余金の配当			-				△758	△758
当期純利益			-				3,949	3,949
自己株式の取得			-					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			-					-
当期変動額合計	-	-	-	-	△5	-	3,196	3,191
当期末残高	3,214	2,608	2,608	803	96	5,680	23,609	30,188

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,311	31,509	10,929	10,929	42,437
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		-		-	-
剰余金の配当		△758		-	△758
当期純利益		3,949		-	3,949
自己株式の取得	△601	△601		-	△601
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	△3,337	△3,337	△3,337
当期変動額合計	△601	2,589	△3,337	△3,337	△747
当期末残高	△1,913	34,098	7,592	7,592	41,690

6. その他

(1) 売上高明細表 (個別)

(単位: 百万円未満四捨五入)

期 別 事 業 別		前 期 自 2022年12月 1日 至 2023年11月30日		当 期 自 2023年12月 1日 至 2024年11月30日		増 減 (△は減)	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
			%		%		%
農 薬 事 業	殺 虫 剤	5,235	12.6	5,258	12.5	23	0.4
	殺 菌 剤	7,861	19.0	7,852	18.6	△9	△0.1
	殺虫殺菌剤	4,437	10.7	4,560	10.8	124	2.8
	除 草 剤	7,965	19.2	8,582	20.4	616	7.7
	そ の 他	360	0.9	334	0.8	△26	△7.2
	計	25,858	62.4	26,586	63.1	728	2.8
	ファインケミカル事業	15,599	37.6	15,520	36.9	△78	△0.5
	合 計	41,457	100.0	42,107	100.0	650	1.6
うち輸出							
	農 薬 事 業	4,025	9.7	4,121	9.8	96	2.4
	ファインケミカル事業	3,361	8.1	3,787	9.0	426	12.7
	計	7,386	17.8	7,908	18.8	522	7.1

(2) 役員の変動

(2025年2月26日付予定)

1. 取締役

(1) 新任取締役候補

取締役 (社外取締役) さえき まどか
佐伯 円香 (元 慶應義塾大学研究連携推進本部
本部長付 特任准教授)

(2) 昇任取締役候補

取締役専務執行役員 はやかわ しんいち
早川 伸一 (現 取締役常務執行役員)
取締役常務執行役員 はまだ なおゆき
濱田 尚之 (現 取締役執行役員)

(3) 退任予定取締役

現 取締役常務執行役員 とりい たかゆき
鳥居 高行

2. 執行役員

選任

執行役員 さいとう やすひこ
齋藤 泰彦 (現 開発研究所長)

以上